

工事番号														(様式－１)					
管理者		局長		課長		係長		精算者		設計者									
令和 7 年度 湯小路源湯中門川線送湯管布設替工事																実施設計書			
諏訪市 小和田 地内																			
設 計 大 要										施 工 方 法					請 負				
地熱水引湯用パイプ GNG－AR φ100 L = 100.9m 他										施 工 期 間					日 間				
										起工予定年月日					令和 年 月 日				
										竣工予定年月日					令和 年 月 日				
										契約保証方法					金銭的保証				
										・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。									

総括情報表

頁0-0002

単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	42 3 諏訪 07. 04. 01		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 (%)	40		
消費税率 (%)	10 %		
工種区分	01 開削工事／小口径推進工事		
施工地域等区分	03 市街地		
現場環境改善費	01 市街地		
契約保証方法	01 金銭的保証		
豪雪割増	02 豪雪割増無し		
週休 2 日補正	06 週休 2 日工事(当初)		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象となりませんのでご理解願います。 冬期補正（現管）欄の記載例 ： 124 は 冬期率12%、4級地 を示します。		

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
材料費							
		1		式			工種 第0001号表
管布設工							
		1		式			工種 第0002号表
本管土工							
		1		式			工種 第0003号表
植栽工							
		1		式			工種 第0004号表
仮設工							
仮設材料費							
		1		式			工種 第0005号表
仮設布設費							
		1		式			工種 第0006号表
仮設土工費							
		1		式			工種 第0007号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁0-0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費						
安全費						
列車見張員						
			人			
交通誘導警備員 B						
			人			
現場環境改善費（率分）						
共通仮設費率計算額(千円単位)						
共通仮設費計						
純工事費						
**現場管理費(千円単位)						

(工事費内訳書)

* 本工事費 * 内訳表

頁0-0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理 費等						
工事価格計						
消費税等 相当額計						
工事費計						
(参考) 予定 価格に占める						

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地熱水引湯用パイプ φ 100/207 GNGARパイプ 長さ45m束巻 水道単価					
	100.9	m			
GNG継手:90° GL曲管継手SUS304 Sch20 2Fエルボ φ 100 水道単価					
	8	組			
GNG継手:45° GL曲管継手SUS304 Sch20 2Fエルボ φ 100×45° 水道単価					
	2	組			
GNG継手:GF継手(端末)EFX-F EFX-F SUS304 10KF φ 100 水道単価					
	18	組			
GNG継手:GF継手(端末)テーパークォ テーパークォSUS304 φ 100 水道単価					
	2	組			
配管用ステンレス鋼鋼管(溶接管) (SUS304、20S) φ 100A 水道単価					
	2	m			
フランジ 類:ステンレス溶接フランジ JIS 10K φ 100 SUS304 水道単価					
	4	枚			
その他:ステンレスボルトナット SDC 16mm×70mm 水道単価					
	32	本			
パッキン類:テフロンクッションフランジパッキン φ 100 水道単価					
	4	枚			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
耐熱スチロールカバー 直管 100A×30 t					
	5	個			
耐熱スチロールカバー90° L 100A×30mm					
	8	個			
耐熱スチロールカバー 45° L 100A×30 t					
	2	個			
防蝕テープ 厚さ0.4mm 75mm×10m 水道単価					
	44	巻			
保温材:パルコテープ 4cm×10m 水道単価					
	20	本			
その他:ペトラダムテープ #870H 75mm×10m 水道単価					
	10	巻			
埋設標識シート W=150mm 折りたたみ(諏訪市ネム入) 水道単価					
	26	m			
管台 松or唐松 5*10*30cm 水道単価					
	20	本			
橋梁添架用支持金具 SUS304 Uバンド込み GNG φ100/φ207					
	5	個			

材料費

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0008

[illegible]

市 訪 諏

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管布設工 GNG φ 100/207					
	100.9	m			
管布設工 GNG φ 100/207 端末継手工					
	18	箇所			
管布設工 GNG φ 100/207 端末継手工 テーパコア					
	2	箇所			
GNG切断工 φ 1 0 0 mm 2-4-1					
	10	口			施工 第0 -0001号表
ステンレス切断工《据付管切断》 S T W 3 7 0 : φ 1 0 0 mm 野書き・切断・開先加工 2-8-3					
	1	口			施工 第0 -0002号表
ステンレス鋼管電気溶接工 《交流》 φ 1 0 0 mm t=4.0mm 2-4-6					
	4	箇所			施工 第0 -0003号表
ステンレス鋼管据付工 《機械》 A種: S T W 3 7 0 φ 1 0 0 mm L=5.5m 2-4-2					
	2	m			施工 第0 -0004号表
フランジ継手接合・取外し工 φ 1 0 0 mm 1 0 K 2-3-5、2-10-3					
	4	口			施工 第0 -0006号表
フランジ継手接合・取外し工 φ 1 0 0 mm 1 0 K 2-3-5、2-10-3					
	2	口			施工 第0 -0007号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁 指示金具設置工 GNG φ100/φ207					
	5	箇所			
保温工 設置 (100mm) ステンレス管 保温					
	2	m			施工 第0 -0008号表
管明示シート工 (手間のみ) 2-3-14					
	26	m			施工 第0 -0009号表
既設管接合工 0.25-0.5日					
	1	式			施工 第0 -0010号表
洗管・通水試験工 0.30日					
	1	式			施工 第0 -0011号表
処分費 (既設管 サンパイプ)					
	3.5	m ³			施工 第0 -0013号表
既設管撤去工 《機械》 A種 : S T W 3 7 0 φ 1 0 0 mm L=5.5m 2-4-2					
	87.7	m			施工 第0 -0014号表
鋼管切断工 撤去 S T W 3 7 0 : φ 1 0 0 mm 2-8-3					
	43	口			施工 第0 -0016号表
既設管積込み, 取卸し費 積込み, 取卸し (往復分)					
	3.5	c m ³			施工 第0 -0017号表

管布設工

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0011

[illegible]

市 訪 諏

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下					
	82	m			施工 第0 -0018号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし					
	38	m 2			施工 第0 -0019号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 1-1-1					
	33	m 3			施工 第0 -0020号表
床掘り 土砂 小規模					
	5.1	m 3			施工 第0 -0022号表
床掘り均し 土砂 標準					
	26	m ²			施工 第0 -0023号表
人力投入埋戻工 砂質土					
	2.5	m 3			施工 第0 -0024号表
管路埋戻工 (砂) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 その他 1-1-2					
	8.9	m 3			施工 第0 -0026号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 RC-40 1-1-2					
	9.8	m 3			施工 第0 -0028号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 発生土 1-1-2					
	25	m 3			施工 第0 -0029号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：10cm					
	16	m ²			施工 第0 -0030号表
アスファルト舗装工（人力） 細粒度（13） 車道 1層当り仕上厚3cm					
	16	m ²			施工 第0 -0032号表
表層工 アスファルト舗装工（人力） 再生 密粒度（20F） 車道 1層当り仕上厚5cm					
	22	m ²			施工 第0 -0035号表
発生土運搬費 BH 山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）、2tDT 運搬距離：10.2km DID地区有り					
	21	m ³			施工 第0 -0036号表
アンカー設置工					
	5	本			施工 第0 -0038号表
水替工（潜水ポンプ運転） φ50mm0.4Kw					
		日			施工 第0 -0039号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）、2tDT 運搬距離：10.6km DID地区有り					
	1.6	m ³			施工 第0 -0040号表
処分費等					
As処分費					
	1.6	m ³			施工 第0 -0041号表

本管土工

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0014

[illegible]

市 訪 諏

工 種 明 細 表

工種 第0004号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
草刈					
県単価 整地 敷均し(ルース) 標準(10,000m3未満)		人			施工 第0 -0043号表
	188	m 3			
整地 材料費 (砂) 管路埋戻工(SS10103)にて使用					
	2	m 3			
*** 単位当り ***					
	1	式			

工 種 明 細 表

工種 第0005号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
REPCS 直管 φ 100 4m U×S スットパー含					
	19	本			
REPCS 直管 φ 100 2m U×S スットパー含					
	7	本			
REPCS 直管 φ 100 1m U×S スットパー含					
	5	本			
REPCS 直管 φ 100 0.5m U×S スットパー含					
	2	本			
REPCS 直管 φ 100 0.3m U×S スットパー含					
	6	個			
REPCS 撤去用直管 φ 100 φ 0.25 U×S スットパー含					
	1	本			
REPCS 直管 9 0° L φ 100 90° エルボ U×S スットパー含					
	24	本			
REPCS 接続短管 φ 100 S×F (上水) スットパー含					
	2	本			
REPCS 接続短管 φ 100 U×U スットパー含					
	1	本			

工 種 明 細 表

工種 第0005号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
REPCS フレキ管 1.0m φ100 U×U スットパー含					
	3	本			
パッキン類:テフロンクッションフランジパッキン φ100 水道単価					
	2	枚			
耐熱スチロールカバー 直管 150A×30mm 材料 支給品					
	43	m			
防蝕テープ 厚さ0.4mm 75mm×10m 水道単価					
	5	巻			
*** 単位当り ***					
	1	式			

工 種 明 細 表

工種 第0006号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ステンレス鋼管布設工 φ 100					
	110.1	m			
グロージョイント継手工 φ 100					
	69	箇所			
フランジ継手工 φ 1 0 0 mm 1 0 K 2-3-5、2-10-3					
	2	口			施工 第0 -0044号表
フランジ継手取外し工 φ 1 0 0 mm 1 0 K 2-3-5、2-10-3					
	1	口			施工 第0 -0045号表
保温工 設置 (100mm)					
	43.9	m			施工 第0 -0046号表
人力木杭打工 材料込 末口 5 c m 根入率 7 0 %未満 杭長 1 m					
	5	本			施工 第0 -0047号表
既設管接合工 0.25-0.5日					
	1	式			施工 第0 -0010号表
運搬費 4 t 片道					
	2	台			
*** 単位当り ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	42	m			施工 第0 -0018号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし	28	m 2			施工 第0 -0019号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 1-1-1	7.9	m 3			施工 第0 -0020号表
床掘り 土砂 小規模	1.5	m 3			施工 第0 -0022号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 RC-40 1-1-2	3	m 3			施工 第0 -0028号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 発生土 1-1-2	4.2	m 3			施工 第0 -0029号表
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：1 0 c m	7.2	m 2			施工 第0 -0030号表
表層工 アスファルト舗装工（人力） 再生 密粒度（2 0 F） 車道 1層当り仕上厚3 c m	12	m 2			施工 第0 -0048号表
アスファルト舗装工（人力） 細粒度（1 3） 車道 1層当り仕上厚3 c m	23	m 2			施工 第0 -0032号表

工 種 明 細 表

工種 第0007号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬費 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：10.2 km D I D地区有り					
	5.1	m 3			施工 第0 -0036号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.28m3（平積0.2m3）、2 t DT 運搬距離：10.6 km D I D地区有り					
	1.2	m 3			施工 第0 -0040号表
水替工（潜水ポンプ運転） φ 50mm0.4 Kw					
		日			施工 第0 -0039号表
処分費等					
As処分費					
	1.2	m 3			施工 第0 -0041号表
処分費（残土処分）					
	5.1	m 3			施工 第0 -0042号表
*** 単位当り ***					
	1	式			

GNG切断工
φ 1 0 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0001号表

頁0-0021

2-4-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0022

ステンレス切断工《据付管切断》

施工 第0 -0002号表

STW370：φ100mm

罫書き・切断・開先加工

2-8-3

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶接工		人			
諸雑費（消耗品及び工具損料）		%			労務費の7.5%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0023

ステンレス鋼管電気溶接工 《交流》

施工 第0 -0003号表

φ 1 0 0 mm t =4. 0mm

2-4-6

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ステンレス溶接工		人			
特殊作業員		人			
世話役		人			
諸雑費（材料費及び器具損料）		%			労務費の6.0%
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

ステンレス鋼管据付工 《機械》

施工 第0 -0004号表

A種：STW370 ϕ 100mm L=5.5m 2-4-2 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機－1) クレーン装置付 4～4.5 t 積 2.9 t 吊	1.270	時間			施工 第0-0005号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0025

トラック運転 (機一1)
クレーン装置付 4～4.5 t積 2.9 t吊

施工 第0 -0005号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック [クレーン装置付] 4～4.5 t積 2.9 t吊	1.000	時間			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0006号表

フランジ継手接合・取外し工

φ 1 0 0 mm		1 0 K	2-3-5、2-10-3		1	口	当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
配管工			人				
普通作業員			人				
諸雑費			%			労務費の1.0%	
*** 単位当り ***		1	口				

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0007号表

フランジ継手接合・取外し工

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

保温工 設置 (100mm)
ステンレス管 保温

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0008号表

頁0-0028

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

2-3-14

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

既設管接合工
0.25-0.5日

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0010号表

頁0-0030

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
*** 単位当り ***	1	式			

洗管・通水試験工
0.30日

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0011号表

頁0-0031

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通水試験工 給水車不要		日			施工 第0-0012号表
*** 単位当り ***	1	式			

施 工 内 訳 表

頁0-0032

施工 第0 -0012号表

1 日 当り

通水試験工
給水車不要

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
器具損料及び諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	日			

処分費（既設管 サンパイプ）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0013号表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	m 3			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

既設管撤去工 《機械》

施工 第0 -0014号表

A種：STW370 φ 100mm L=5.5m 2-4-2 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機一1) クレーン装置付 4～4.5 t 積2.9 t 吊	0.762	時間			施工 第0-0015号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0035

トラック運転 (機一1)
クレーン装置付 4～4.5 t積 2.9 t吊

施工 第0 -0015号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック [クレーン装置付] 4～4.5 t積 2.9 t吊	1.000	時間			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

鋼管切断工 撤去
STW370:φ100mm

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0016号表

頁0-0036

2-8-3

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶接工		人			
諸雑費（消耗品及び工具損料）		%			労務費の7.5%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0037

既設管積込み，取卸し費
積込み，取卸し（往復分）

施工 第0 -0017号表

1 c m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等積込み費 基地積込み	1. 000	t			
仮設材等取卸し費 現場取卸し	1. 000	t			
仮設材等積込み費 現場積込み	1. 000	t			
仮設材等取卸し費 基地取卸し	1. 000	t			
*** 単位当り ***	1	c m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0038

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0018号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0018号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0040

施工 第0 -0019号表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0. 4 5 m 3		日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)		人		運転手 (特殊)		
普通作業員		人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

施工 第0 -0019号表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0042

管路掘削工

施工 第0 -0020号表

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

1-1-1

100

m 3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機一 1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0021号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0043

小型バックホウ運転 (機一 1 8)

施工 第0 -0021号表

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ (クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0. 1 3 m 3		供用日			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0044

床掘り
土砂
機械構成比： 労務構成比： 小規模 材料構成比： 市場単価構成比： 施工 第0 -0022号表

1 m 3 当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次 山積0. 2 8 m 3		供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
普通作業員		人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0045

床掘り
土砂
機械構成比： 労務構成比： 小規模 材料構成比： 市場単価構成比： 施工 第0 -0022号表

1 m 3 当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：上記以外 (小規模)		

施 工 内 訳 表

頁0-0046

床掘り均し
土砂

施工 第0 -0023号表

標準

1

m² 当り

機 械 構 成 比：		労 務 構 成 比：		材 料 構 成 比：		市 場 単 価 構 成 比：		標 準 単 価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3			日		バックホウ [クローラ型] 賃料				
運転手 (特殊)			人		運転手 (特殊)				
軽油 小型ローリー パトロール給油			L		軽油 パトロール給油				
積算単価			式		積算単価				
*** 単位当り ***									
土質：土砂 土留方式の種類：土留なし 豪雪割増：豪雪割増なし					施工方法：標準 障害の有無：障害なし				

人力投入埋戻工
砂質土

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0024号表

頁0-0047

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			人力投入及びタンパ締固め
埋戻土	133. 000	m 3			L / C
タンパ締固め	100. 000	m 3			施工 第0-0025号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

タンパ締固め

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0025号表

頁0-0048

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日		タンパ (ランマ) 賃料		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0049

管路埋戻工（砂）

施工 第0 -0026号表

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

その他

1-1-2

100

m 3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転（機－1 8） クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0021号表
タンパ及びランマ運転（機－3 1） 質量6 0～8 0 k g		日			施工 第0-0027号表
埋戻材料費	126. 000	m 3			管路埋戻工(SS10103)にて使用
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0050

タンパ及びランマ運転 (機一 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0027号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0051

管路埋戻工

施工 第0 -0028号表

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

RC-40

1-1-2

100

m 3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機－1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0021号表
タンパ及びランマ運転 (機－3 1) 質量6 0～8 0 k g		日			施工 第0-0027号表
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	126. 000	m 3			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0052

管路埋戻工

施工 第0 -0029号表

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

発生土

1-1-2

100

m 3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機一 1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0021号表
タンパ及びランマ運転 (機一 3 1) 質量6 0～8 0 k g		日			施工 第0-0027号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0053

路盤工（管路土工） 1 層仕上げ

1.8m未満，粒度調整碎石 M-25

全仕上り厚：1 0 c m

施工 第0 -0030号表

100

m 2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 2 5 mm以下	12.700	m 3			
タンバ及びランマ運転 （機－3 1） 質量6 0～8 0 k g		日			施工 第0-0031号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0031号表

タンパ及びランマ運転 (機一 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

アスファルト舗装工（人力）

施工 第0 -0032号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
細粒度（13）	車道 1層当り仕上厚3cm			100	m2 当り
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
③アスファルト混合物 細粒度（13）	9.630	t			
振動ローラ運転（機－23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0033号表
振動コンパクト運転（機－23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0034号表
諸雑費		%			（労＋機）×率
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当り ***	1	m2			

施 工 内 訳 表

頁0-0056

振動ローラ運転 (機一23)

舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6 t 普通型

施工 第0 -0033号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6 t		供用日			
特殊作業員		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0057

振動コンパクタ運転 (機一23)
前進型 機械質量40～60kg

施工 第0 -0034号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40～60kg		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0058

表層工 アスファルト舗装工（人力）

施工 第0 -0035号表

再生 密粒度（20F）

車道 1層当り仕上厚5cm

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
⑤再生アスファルト混合物 密粒度（20F）〔再生材 混入率50%以下〕	16.050	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転（機-23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0033号表
振動コンパクタ運転（機-23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0034号表
砂散布費		%			(労+機) × 率
諸雑費		%			(労+機) × 率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0059

発生土運搬費

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：10.2km DID地区有り

施工 第0 -0036号表

10 m 3 当り

[illegible]

市 訪 諏

施 工 内 訳 表

頁0-0060

ダンプトラック運転

普通・ディーゼル 2 t 積級

運搬路面状況 良好

1-1-3

施工 第0 -0037号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手（一般）		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t 良好		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

諏 訪 市

アンカー設置工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0038号表

頁0-0061

10 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
法枠用留杭	10.000	本			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	本			
*** 単位当り ***	1	本			

水替工（潜水ポンプ運転）
φ 5 0 mm0. 4 K w

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0039号表

頁0-0062

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
潜水ポンプ損料（φ 5 0 mm0. 4 K w）		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3 k V A		日			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0063

アスファルト塊運搬

BH 山積0.28m³ (平積0.2m³)、2 t DT

運搬距離：10.6km DID地区有り

施工 第0 -0040号表

10 m 3 当り

[illegible]

市 訪 諏

As処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0041号表

頁0-0064

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	m 3			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

処分費（残土処分）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0042号表

頁0-0065

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	m 3			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0066

整地
敷均し(ルズ)
機械構成比：
標準(10,000m3未満)
労務構成比：
材料構成比：
市場単価構成比：

施工 第0 -0043号表

1
m 3
当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3		日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
運転手 (特殊)		人		運転手 (特殊)		
軽油 小型ローリー パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：敷均し(ルズ) 障害の有無：障害なし				施工数量：標準(10,000m3未満)		

施 工 内 訳 表

頁0-0067

フランジ継手工

施工 第0 -0044号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
φ 1 0 0 mm	1 0 K		2-3-5、2-10-3		1 口 当り
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0068

フランジ継手取外し工

施工 第0 -0045号表

φ 1 0 0 mm		1 0 K	2-3-5、2-10-3		1	口 当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工			人			
普通作業員			人			
諸雑費			%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***		1	口			

保温工 設置（100mm）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0046号表

頁0-0069

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0070

人力木杭打工 材料込
末口5 c m 根入率7 0 %未満

杭長1 m

施工 第0 -0047号表

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
短管パイプ 1000×48.6	1	本			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	本			

施 工 内 訳 表

頁0-0071

表層工 アスファルト舗装工（人力）

施工 第0 -0048号表

再生 密粒度（20F）

車道 1層当り仕上厚3cm

100

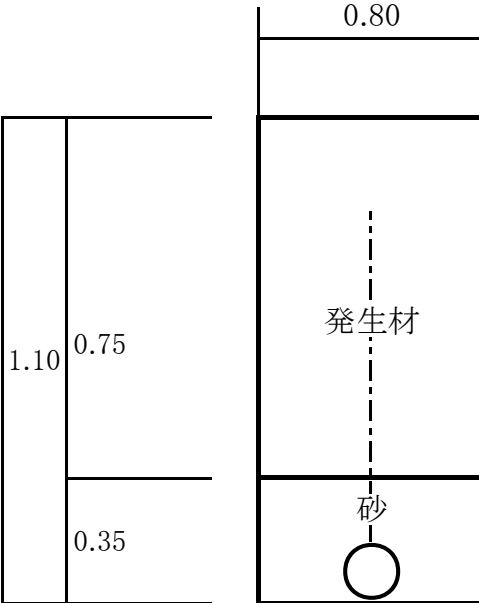
m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
⑤再生アスファルト混合物 密粒度（20F）〔再生材 混入率50%以下〕	9.630	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転（機-23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0033号表
振動コンパクタ運転（機-23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0034号表
砂散布費		%			(労+機) × 率
諸雑費		%			(労+機) × 率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

土 工 事 計 算 書(全体)本設					【当初】
略	図	区 別	計 算 式	数 量	単 位
		舗装切断t=20cm以下		82.2	m
		舗装版破碎工t=10cm以下		22.0	m ²
		舗装版破碎工t=3cm		16.0	m ²
		機械 掘削		33.7	m ³
		人力 床掘		2.5	m ³
		人力 床均し		26.5	m ²
		埋戻工・砂		8.9	m ³
		埋戻工・碎石		9.8	m ³
		埋戻工・発生土		25.0	m ³
		残土処理		21.7	m ³
		産業廃棄物処理(AS塊)		1.6	m ³
		産業廃棄物処理(CO塊)			m ³
		埋戻工・人力 発生土			m ²
		上層路盤工t=15cm			m ²
		上層路盤工t=10cm		16.0	m ²
		基層工t=5cm人力施工			m ²
		表層工t=5cm人力施工		22.0	m ²
		表層工t=4cm人力施工			m ²
		表層工t=3cm人力施工			m ²
		仮復旧t=3cm		16.0	m ²

施設課

土 工 事 計 算 書					【当初】				
略	図	区	別	計	算	式	数	量	単 位
JR上諏訪側（右岸）平均 側点 NO. 0 ～ NO. 10.5 0.80 0.50 0.50 発生土	舗装切断t=20cm以下					m			
	舗装版破碎工t=10cm以下					m ²			
	舗装版破碎工(仮舗装分)					m ²			
	機械 掘削		(10.5+1×2)×0.8×0.5		4.5	m ³			
	人力 床掘		0.5		0.5	m ³			
	人力 床均し					m ²			
	埋戻工・砂					m ³			
	埋戻工・碎石					m ³			
	埋戻工・発生土		(10.5+1×2)×0.8×0.5		5.0	m ³			
	残土処理					m ³			
	産業廃棄物処理(AS塊)					m ³			
	産業廃棄物処理(CO塊)					m ³			
	埋戻工・人力 発生土					m ²			
	上層路盤工t=15cm					m ²			
	上層路盤工t=10cm					m ²			
基層工t=5cm人力施工					m ²				
表層工t=5cm人力施工					m ²				
表層工t=4cm人力施工					m ²				
表層工t=3cm人力施工					m ²				
仮復旧					m ²				
管の種別		GNG φ 100(スリーブ管なし)S							
交通の種別		その他							
土被り(管上)		0.60m以上							
余堀		1.00m	2.0箇所						
AS切断		縦断切断本数	横断切断箇所						
既設舗装版厚		アスファルト	コンクリート						
仮舗装		なし							

土 工 事 計 算 書					【当初】																					
略	図	区	別	計	算	式	数	量	単 位																	
上 諏 訪 側 （ 右 岸 ） 側点 NO. 10.5 ～ NO. 23.5  <table data-bbox="141 1035 716 1479"><tr><td>管の種別</td><td colspan="2">GNG φ 100(スリーブ管なし)</td></tr><tr><td>交通の種別</td><td colspan="2">その他</td></tr><tr><td>土被り(管上)</td><td colspan="2">0.85m以上</td></tr><tr><td>余堀</td><td>1.00m</td><td>1.0箇所</td></tr><tr><td>AS切断</td><td>縦断切断本数</td><td>横断切断箇所</td></tr><tr><td>既設舗装版厚</td><td>アスファルト</td><td>コンクリート</td></tr><tr><td>仮舗装</td><td>なし</td><td></td></tr></table>	管の種別	GNG φ 100(スリーブ管なし)		交通の種別	その他		土被り(管上)	0.85m以上		余堀	1.00m	1.0箇所	AS切断	縦断切断本数	横断切断箇所	既設舗装版厚	アスファルト	コンクリート	仮舗装	なし		舗装切断t=20cm以下				m
	管の種別	GNG φ 100(スリーブ管なし)																								
	交通の種別	その他																								
	土被り(管上)	0.85m以上																								
	余堀	1.00m	1.0箇所																							
	AS切断	縦断切断本数	横断切断箇所																							
	既設舗装版厚	アスファルト	コンクリート																							
	仮舗装	なし																								
	舗装版破砕工t=10cm以下				m ²																					
	舗装版破砕工(仮舗装分)				m ²																					
	機械 掘削	(13+1×1)×0.8×1.1-0.5		11.8	m ³																					
	人力 床掘	0.5		0.5	m ³																					
	人力 床均し				m ²																					
	埋戻工・砂	(13+1×1)×(0.8×0.35-0.11×0.11×π)		3.4	m ³																					
	埋戻工・碎石				m ³																					
	埋戻工・発生土	(13+1×1)×0.8×0.75		8.4	m ³																					
	残土処理	(13+1×1)×0.8×0.35		3.9	m ³																					
	産業廃棄物処理(AS塊)				m ³																					
産業廃棄物処理(CO塊)				m ³																						
埋戻工・人力 発生土				m ²																						
上層路盤工t=15cm				m ²																						
上層路盤工t=10cm				m ²																						
基層工t=5cm人力施工				m ²																						
表層工t=5cm人力施工				m ²																						
表層工t=4cm人力施工				m ²																						
表層工t=3cm人力施工				m ²																						
仮復旧				m ²																						

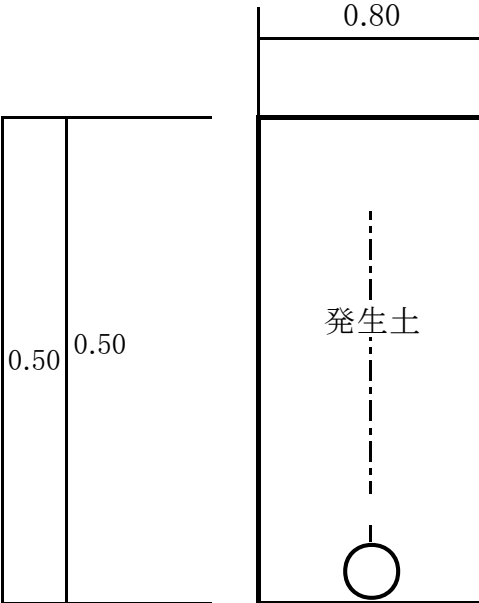
土 工 事 計 算 書					【当初】				
略	図	区	別	計	算	式	数	量	単 位
茅 野 側 (左 岸) 側点 NO. 47.8 ~ NO. 49.8 0.80 1.10 0.75 0.35 発生材 砂	舗装切断t=20cm以下				m				
	舗装版破碎工t=10cm以下				m ²				
	舗装版破碎工(仮舗装分)				m ²				
	機械 掘削		$(2+1\times 1)\times 0.8\times 1.1-0.5$	2.1	m ³				
	人力 床掘		0.5	0.5	m ³				
	人力 床均し				m ²				
	埋戻工・砂		$(2+1\times 1)\times (0.8\times 0.35-0.11\times 0.11\times \pi)$	0.7	m ³				
	埋戻工・碎石				m ³				
	埋戻工・発生土		$(2+1\times 1)\times 0.8\times 0.75$	1.8	m ³				
	残土処理		$(2+1\times 1)\times 0.8\times 0.35$	0.8	m ³				
	産業廃棄物処理(AS塊)				m ³				
	産業廃棄物処理(CO塊)				m ³				
	埋戻工・人力 発生土				m ²				
	上層路盤工t=15cm				m ²				
	上層路盤工t=10cm				m ²				
基層工t=5cm人力施工				m ²					
表層工t=5cm人力施工				m ²					
表層工t=4cm人力施工				m ²					
表層工t=3cm人力施工				m ²					
仮復旧				m ²					
管の種別		GNG φ 100(スリーブ管なし)							
交通の種別		その他							
土被り(管上)		0.85m以上							
余堀		1.00m	1.0箇所						
AS切断		縦断切断本数	横断切断箇所						
既設舗装版厚		アスファルト	コンクリート						
仮舗装		なし							

土 工 事 計 算 書										【当初】																		
略	図	区	別	計	算	式	数	量	単 位																			
市 道 23169 号 線 側点 NO. 49.8 ~ NO. 68.8 1.10 0.80 0.30 アスファルト クラッシャーラン25mm以下 クラッシャーラン40mm以下 砂 0.05 0.10 0.55 0.35 1.05 <table><tr><td>管の種別</td><td colspan="2">GNG φ 100(スリーブ管なし)</td></tr><tr><td>交通の種別</td><td colspan="2">一般市道</td></tr><tr><td>土被り(管上)</td><td colspan="2">0.80m以上</td></tr><tr><td>余堀</td><td>1.00m</td><td>1.0箇所</td></tr><tr><td>AS切断</td><td>縦断切断本数 4.0本</td><td>横断切断箇所 2.0箇所</td></tr><tr><td>既設舗装版厚</td><td>アスファルト 0.05m</td><td>コンクリート</td></tr><tr><td>仮舗装</td><td>あり</td><td>0.03m</td></tr></table>	管の種別	GNG φ 100(スリーブ管なし)		交通の種別	一般市道		土被り(管上)	0.80m以上		余堀	1.00m	1.0箇所	AS切断	縦断切断本数 4.0本	横断切断箇所 2.0箇所	既設舗装版厚	アスファルト 0.05m	コンクリート	仮舗装	あり	0.03m	舗装切断t=20cm以下	$(19+1 \times 1) \times 4+1.1 \times 2$		82.2	m		
	管の種別	GNG φ 100(スリーブ管なし)																										
	交通の種別	一般市道																										
	土被り(管上)	0.80m以上																										
	余堀	1.00m	1.0箇所																									
	AS切断	縦断切断本数 4.0本	横断切断箇所 2.0箇所																									
	既設舗装版厚	アスファルト 0.05m	コンクリート																									
	仮舗装	あり	0.03m																									
	舗装版破碎工t=10cm以下	$(19+1 \times 1) \times 1.1$		22.0	m ²																							
	舗装版破碎工(仮舗装分)	$(19+1 \times 1) \times 0.8$		16.0	m ²																							
	機械 掘削	$(19+1 \times 1) \times 0.8 \times (1+0.02)-1$		15.3	m ³																							
	人力 床掘	1.0		1.0	m ³																							
	人力 床均し				m ²																							
	埋戻工・砂	$(19+1 \times 1) \times (0.8 \times 0.35-0.11 \times 0.11 \times \pi)$		4.8	m ³																							
	埋戻工・碎石	$(19+1 \times 1) \times 0.8 \times (0.55+0.06)$		9.8	m ³																							
	埋戻工・発生土	$(19+1 \times 1) \times 0.8 \times (0.55+0.06)$		9.8	m ³																							
	残土処理	$(19+1 \times 1) \times 0.8 \times (1+0.06)$		17.0	m ³																							
	産業廃棄物処理(AS塊)	$(19+1 \times 1) \times (1.1 \times 0.05+0.8 \times 0.03)$		1.6	m ³																							
	産業廃棄物処理(CO塊)				m ³																							
	埋戻工・人力 発生土				m ²																							
上層路盤工t=15cm				m ²																								
上層路盤工t=10cm	$(19+1 \times 1) \times 0.8$		16.0	m ²																								
基層工t=5cm人力施工				m ²																								
表層工t=5cm人力施工	$(19+1 \times 1) \times 1.1$		22.0	m ²																								
表層工t=4cm人力施工				m ²																								
表層工t=3cm人力施工				m ²																								
仮復旧	$(19+1 \times 1) \times 0.8$		16.0	m ²																								

土 工 事 計 算 書					【当初】	
略	図		区 別	計 算 式	数 量	単 位
JR 茅 野 側 (左 岸) 側点 NO. 68.8 ~ NO. 100.9 0.80 発生土			舗装切断t=20cm以下			m
			舗装版破碎工t=10cm以下			m ²
			舗装版破碎工(仮舗装分)			m ²
			機械 掘削			m ³
			人力 床掘			m ³
			人力 床均し	(32.1+1×1)×0.8	26.5	m ²
			埋戻工・砂			m ³
			埋戻工・碎石			m ³
			埋戻工・発生土			m ³
			残土処理			m ³
			産業廃棄物処理(AS塊)			m ³
			産業廃棄物処理(CO塊)			m ³
			埋戻工・人力 発生土			m ²
			上層路盤工t=15cm			m ²
			上層路盤工t=10cm			m ²
		基層工t=5cm人力施工			m ²	
		表層工t=5cm人力施工			m ²	
		表層工t=4cm人力施工			m ²	
		表層工t=3cm人力施工			m ²	
		仮復旧			m ²	
管の種別		GNG φ 100(スリーブ管なし)S				
交通の種別		その他				
土被り(管上)		0.10m以上				
余堀		1.00m	1.0箇所			
AS切断		縦断切断本数	横断切断箇所			
既設舗装版厚		アスファルト	コンクリート			
仮舗装		なし				

土 工 事 計 算 書(全体) 仮設					【当初】
略	図	区 別	計 算 式	数 量	単 位
		舗装切断t=20cm以下		42.4	m
		舗装版破碎工t=10cm以下		20.6	m ²
		舗装版破碎工t=3cm		8.0	m ²
		機械 掘削		8.0	m ³
		人力 床掘		1.5	m ³
		人力 床均し			m ²
		埋戻工・砂			m ³
		埋戻工・碎石		3.0	m ³
		埋戻工・発生土		4.2	m ³
		残土処理		5.1	m ³
		産業廃棄物処理(AS塊)		1.2	m ³
		産業廃棄物処理(CO塊)			m ³
		路盤整正工			m ²
		上層路盤工t=15cm			m ²
		上層路盤工t=10cm		7.2	m ²
		基層工t=5cm人力施工			m ²
		表層工t=5cm人力施工		12.6	m ²
		表層工t=4cm人力施工			m ²
		表層工t=3cm人力施工		8.0	m ²
		仮復旧t=3cm		15.2	m ²

施設課

土 工 事 計 算 書										【当初】	
略	図		区	別	計	算		式	数	量	単 位
接続部 全体(右岸・左岸) 側点 NO. 0 ~ NO. 4.0 			舗装切断t=20cm以下						0	m	
			舗装版破碎工t=10cm以下						0	m ²	
			舗装版破碎工(仮舗装分)						0	m ²	
			機械 掘削		(4+1×2)×0.8×0.5				1.9	m ³	
			人力 床掘		0.5				0.5	m ³	
			人力 床均し							m ²	
			埋戻工・砂							m ³	
			埋戻工・碎石							m ³	
			埋戻工・発生土							m ³	
			残土処理							m ³	
			産業廃棄物処理(AS塊)							m ³	
			産業廃棄物処理(CO塊)							m ³	
			路盤整正工							m ²	
					上層路盤工t=15cm						m ²
					上層路盤工t=10cm						m ²
				基層工t=5cm人力施工						m ²	
				表層工t=5cm人力施工						m ²	
				表層工t=4cm人力施工						m ²	
				表層工t=3cm人力施工						m ²	
				仮復旧						m ²	
管の種別		レピックス φ100(布設)									
交通の種別		その他									
土被り(管上)		0.60m以上									
余堀		1.00m	2.0箇所								
AS切断		縦断切断本数	横断切断箇所								
既設舗装版厚		アスファルト	コンクリート								
仮舗装		なし									

土 工 事 計 算 書										【当初】																				
略	図	区	別	計	算	式	数	量	単 位																					
市 道 23169 号 線 側点 NO. ~ NO. 8.0 0.80 0.80 0.03 0.50 0.47 アスファルト 発生土 <table><tr><td>管の種別</td><td colspan="2">レピックス φ100(布設)</td></tr><tr><td>交通の種別</td><td colspan="2">一般市道</td></tr><tr><td>土被り(管上)</td><td colspan="2">0.60m以上</td></tr><tr><td>余堀</td><td>1.00m</td><td>2.0箇所</td></tr><tr><td>AS切断</td><td>縦断切断本数 2.0本</td><td>横断切断箇所 2.0箇所</td></tr><tr><td>既設舗装版厚</td><td>アスファルト 0.05m</td><td>コンクリート</td></tr><tr><td>仮舗装</td><td>あり</td><td>0.03m</td></tr></table>	管の種別	レピックス φ100(布設)		交通の種別	一般市道		土被り(管上)	0.60m以上		余堀	1.00m	2.0箇所	AS切断	縦断切断本数 2.0本	横断切断箇所 2.0箇所	既設舗装版厚	アスファルト 0.05m	コンクリート	仮舗装	あり	0.03m	舗装切断t=20cm以下		$(8+1 \times 2) \times 2+0.8 \times 2$			21.6	m		
	管の種別	レピックス φ100(布設)																												
	交通の種別	一般市道																												
	土被り(管上)	0.60m以上																												
	余堀	1.00m	2.0箇所																											
	AS切断	縦断切断本数 2.0本	横断切断箇所 2.0箇所																											
	既設舗装版厚	アスファルト 0.05m	コンクリート																											
	仮舗装	あり	0.03m																											
	舗装版破碎工t=10cm以下		$(8+1 \times 2) \times 0.8$			8.0	m ²																							
	舗装版破碎工(仮舗装分)		$(8+1 \times 2) \times 0.8$			8.0	m ²																							
	機械 掘削		$(8+1 \times 2) \times 0.8 \times (0.45+0)-0.5$			3.1	m ³																							
	人力 床掘		0.5			0.5	m ³																							
	人力 床均し						m ²																							
	埋戻工・砂						m ³																							
	埋戻工・碎石						m ³																							
	埋戻工・発生土		$(8+1 \times 2) \times 0.8 \times (0.47+0.06)$			4.2	m ³																							
	残土処理		$(8+1 \times 2) \times 0.8 \times (0.45+0.06)$			1.3	m ³																							
	産業廃棄物処理(AS塊)		$(8+1 \times 2) \times (0.8 \times 0.05+0.8 \times 0.03)$			0.6	m ³																							
	産業廃棄物処理(CO塊)						m ³																							
	路盤整正工						m ²																							
上層路盤工t=15cm						m ²																								
上層路盤工t=10cm						m ²																								
基層工t=5cm人力施工						m ²																								
表層工t=5cm人力施工						m ²																								
表層工t=4cm人力施工						m ²																								
表層工t=3cm人力施工		$(8+1 \times 2) \times 0.8$			8.0	m ²																								
仮復旧		$(8+1 \times 2) \times 0.8$			8.0	m ²																								

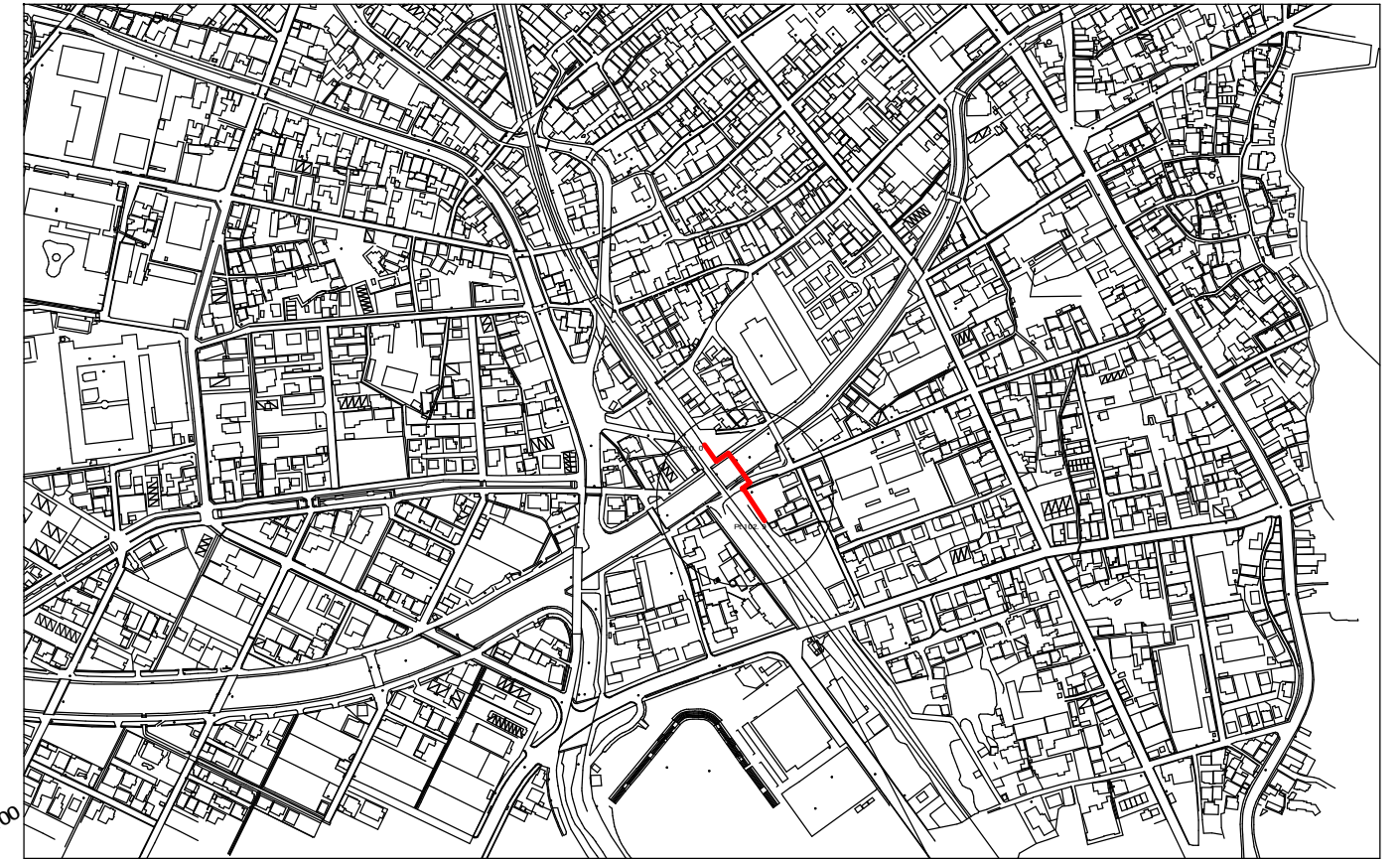
土 工 事 計 算 書										【当初】	
略 図		区 別		計 算 式			数 量		単 位		
市 道 23169 号 線 側点 NO. ~ NO. 8.0 1.40 0.30 0.80 0.30 0.05 0.10 0.35 0.50 アスファルト クラッシャーラン25mm以下 クラッシャーラン40mm以下				舗装切断t=20cm以下		(8+1×1) × 2+1.4×2			20.8		m
				舗装版破碎工t=10cm以下		(8+1×1) × 1.4			12.6		m ²
				舗装版破碎工(仮舗装分)		(8+1×1) × 0.8					m ²
				機械 掘削		(8+1×1) × 0.8×(0.47+0.02)-0.5			3.0		m ³
				人力 床掘		0.5			0.5		m ³
				人力 床均し							m ²
				埋戻工・砂		(8+1×1) × (0.8×0-0×0× π)					m ³
				埋戻工・碎石		(8+1×1) × 0.8×(0.35+0.06)			3.0		m ³
				埋戻工・発生土							m ³
				残土処理		(8+1×1) × 0.8×(0.47+0.06)			3.8		m ³
				産業廃棄物処理(AS塊)		(8+1×1) × (1.4×0.03+0.8×0.03)			0.6		m ³
				産業廃棄物処理(CO塊)							m ³
				路盤整正工							m ²
				上層路盤工t=15cm							m ²
				上層路盤工t=10cm		(8+1×1) × 0.8			7.2		m ²
基層工t=5cm人力施工							m ²				
表層工t=5cm人力施工		(8+1×1) × 1.4			12.6		m ²				
表層工t=4cm人力施工							m ²				
表層工t=3cm人力施工							m ²				
仮復旧		(8+1×1) × 0.8			7.2		m ²				
管の種別		レピックス (撤去)									
交通の種別		一般市道									
土被り(管上)		0.60m以上									
余堀		1.00m	1.0箇所								
AS切断		縦断切断本数 2.0本	横断切断箇所 2.0箇所								
既設舗装版厚		アスファルト 0.03m	コンクリート								
仮舗装		あり	0.03m								

工種	単位	設計数量	総人数	配置人数(人/日)		基本配置位置	水替え工
				見張り員	誘導員B		
		A	(F+G)×作業日数	F	G		
送湯管布設(本設)							
管布設工(露出・保温込)	m	87.7		1			有
管布設工(市道部埋設・保温込)	m	15.2		1			
舗装切断	m	82			1		有
テスト・洗管・接続	箇所	2		1			
舗装本復旧	m ²	22		1			
					1		
					1		
送湯管布設(仮設)							
管布設工(露出・保温込)	m	104.1			1		
管布設工(埋設・仮舗装含む)	m	6		1			有
既設管撤去	m	1		1			
洗管・接続	箇所	6		1			有
		87		1			有
草刈	箇所	2		1			
合計							

水替え工

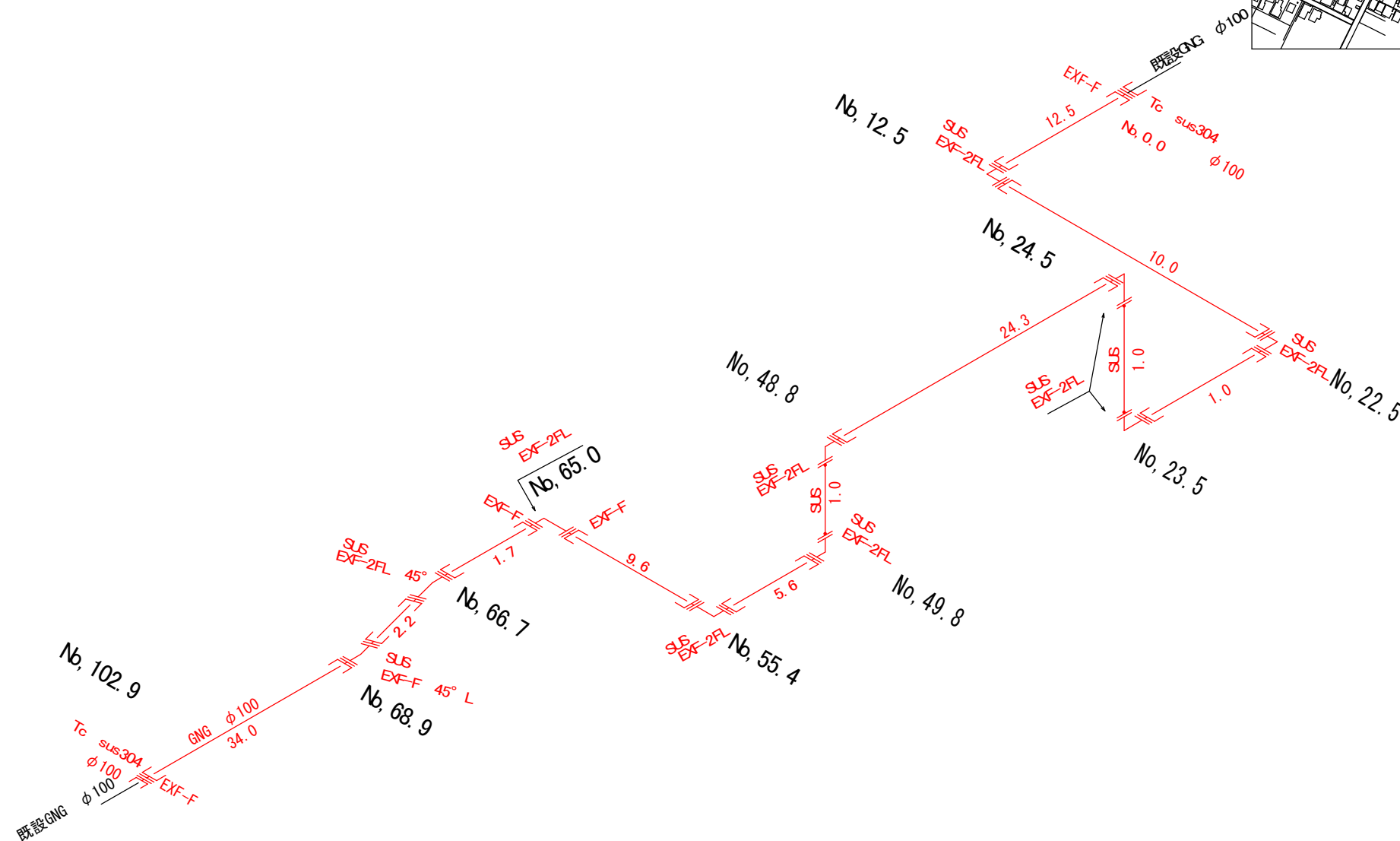
日

位置図 S = Free



工事箇所

配管図 S = Free



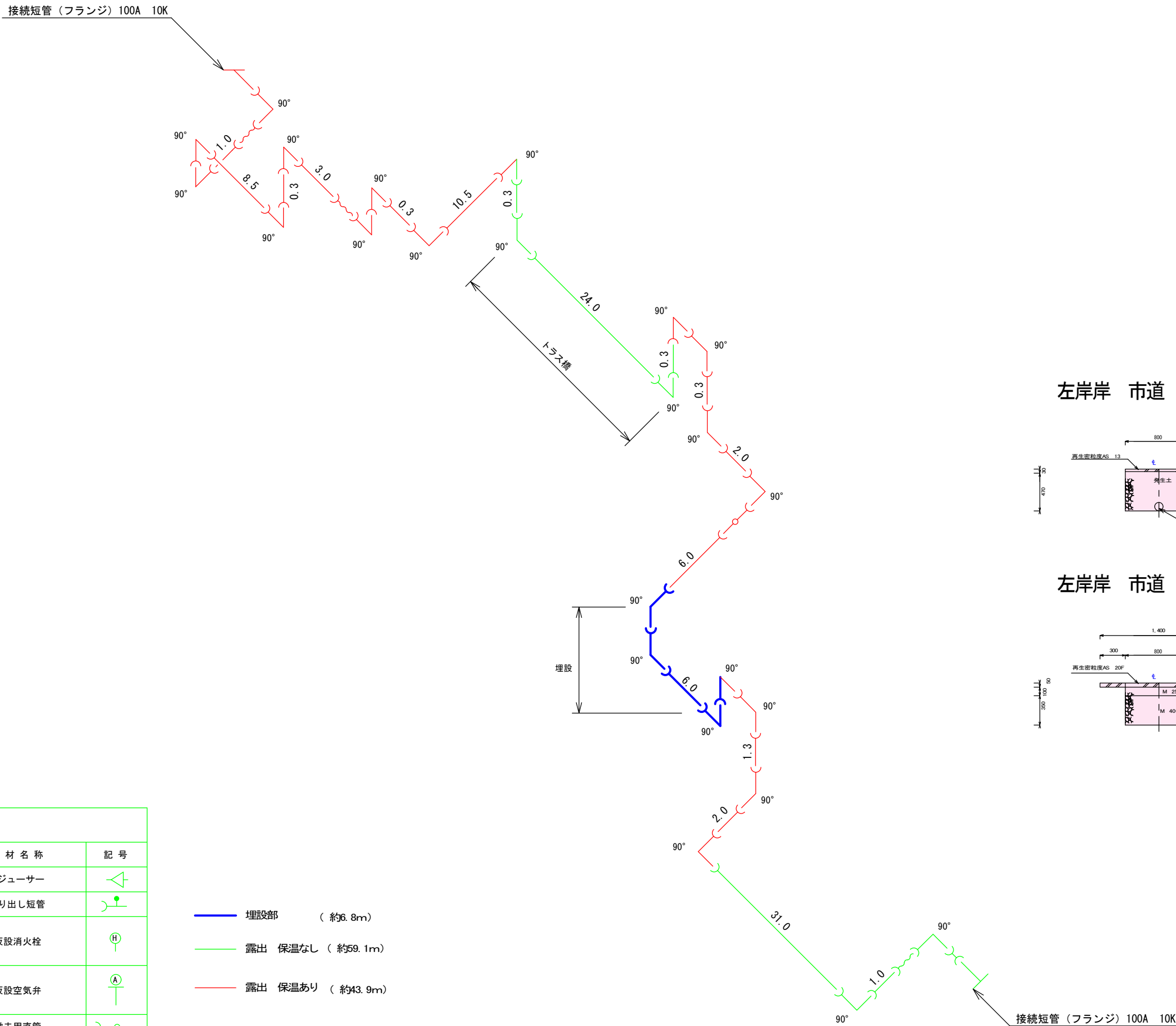
工 事 概 要			
地熱水引湯用温泉パイプ GNG-AR Φ100 L=100.9m			
配管用ステンレス鋼管 : SUS304 Φ100 L=2.0m			

(本設)

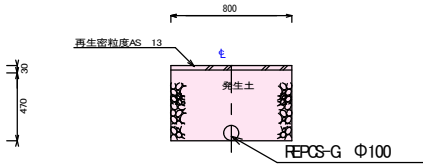
令和7年度 湯小部温泉中心門川線送湯管布設替工事			
位置図・管割図		縮尺	図示
諏訪市 小和田 地内			
課長	金子	係長	矢崎
照査	矢崎	設計	有賀
図面番号 3 葉中之 1		製図	有賀
諏訪市水道局施設課			

仮 設 配 管 図

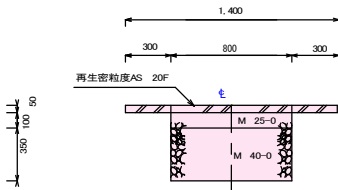
令和7年度 湯小路源湯中門川 送湯管布設替工事



左岸岸 市道 23169号線 仮設



左岸岸 市道 23169号線 復旧

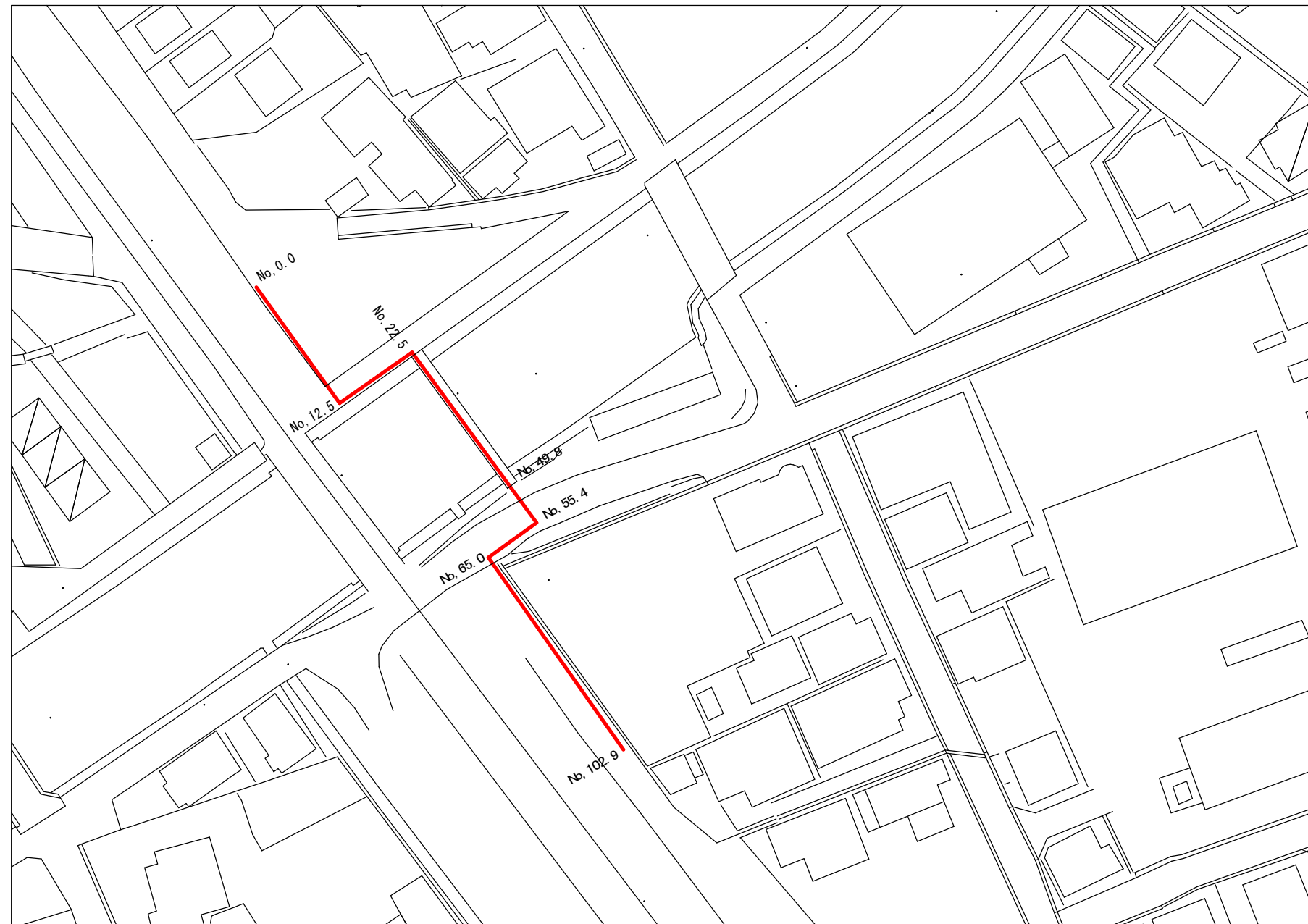


FEPCS-G型資材表記一覧			
資 材 名 称	記 号	資 材 名 称	記 号
直 管		レジャーサー	
フ レ キ 管		取り出し短管	
エ ル ボ		仮設消火栓	
チ ー ズ			
バ ル ブ		仮設空気弁	
受け × 受け			
受け× グルーピング、リング		撤去用直管	
挿し× グルーピング、リング			

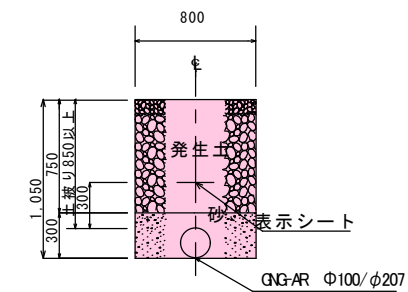
- 埋設部 (約6.8m)
- 露出 保温なし (約59.1m)
- 露出 保温あり (約43.9m)

(仮設)

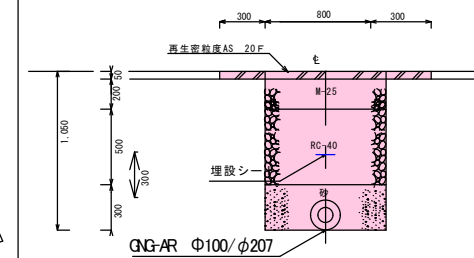
令和7年度 湯小路源湯中門川線送湯管布設替工事			
位置図・管割図		縮尺	図示
廣訪市 小和田 地内			
課長	金子	係長	矢崎
照査	矢崎	設計	有賀
		製図	有賀
図面番号 3 葉中之 3			
諏訪市水道局施設課			



左岸 公衆用管理地
Nb. 48.8 ~ Nb. 50.8 付近

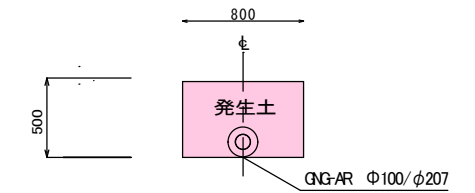


左岸岸 市道 23169号線
Nb. 50.8~Nb. 65.0 付近



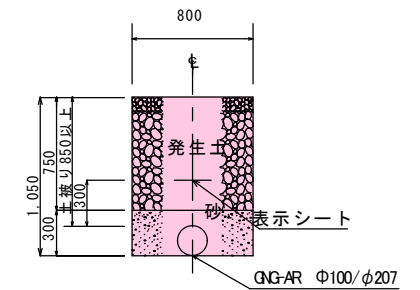
右岸 JR 敷地内

Nb. 0.0 ~ Nb. 10.5 付近(平均)



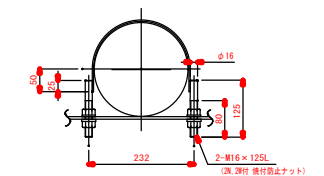
右岸 JR 敷地内

Nb. 10.5 ~ Nb. 23.5 付近



橋梁添架 指示金具

Nb. 24.5~Nb. 48.8 付近



(本設)

令和7年度 湯小部河川中門川橋送水管布設替工事			
平面図・断面図		縮尺 図示	
諏訪市 小和田 地内			
課長	金子	係長	矢崎
照査	矢崎	設計	有賀
		製図	有賀
図面番号 3 葉中之 2			
諏訪市水道局施設課			

現場説明事項・施工条件明示事項

諏訪市水道局

令和7年度 湯小路源湯中門川線送湯管布設替工事

諏訪市 小和田 地内

工事の実施にあたっては、「長野県土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」）・「長野県土木工事施工管理基準」（以下「施工管理基準」）・「土木工事現場必携」・「水道工事標準仕様書」及びその他指定された図書の記載事項、かつ以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

(1) 工事概要

工事概要は設計書表紙・内訳書のとおり。

2 工期関係

標準工期契約

工期は、雨天・休日等を見込み、令和7年10月24日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

※ 工事着手日

特別の事情がない限り、契約書に定める工事開始日（契約日の翌日）から起算して30日以内に、工事に着手（実際の工事のための準備工事（現場事務所等の設置または測量をいう。））しなければならない。

※ 施工計画書提出日及び着手届提出日

工事着手前に施工計画書を提出し、工事に着手したときは着手届を提出しなければならない。

3. 週休2日工事

・発注者指定型週休2日工事

本工事は発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「諏訪市週休2日工実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。

4. 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日の翌日）から起算して令和7年10月24日までとする。）

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間（材料発注及び準備含む）	95 日間
② 後片付け期間	20 日間
③施工日数(実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込む)	20 日間
④その他の作業不能日（〇〇のため）(R〇. 〇. 〇 ～ R〇. 〇. 〇)	〇〇日間

著しい悪天候や気象状況、その他理由により作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

5 工事工程関係

(1) 現場の制約・条件

施工期間及び施工方法等について下記の制約・条件があるため、事前に工程の調整を行うこと。

制約事項	位置等	制約条件・内容

—(保安林解除申請・埋蔵文化財事前調査・自然公園法施行承認申請・工事自粛期間・J R近接工事等)—

(2) 地元・関係機関との協議

着工に当たって、下記の協議を関係機関及び地元住民と行うこと。

関係機関等	協議事項	時期
諏訪警察署	規制方法等	着工前
諏訪消防署	規制方法等	着手前
地元住民	工事内容、規制方法等	着工前
地元区	工事内容、規制方法等	着工前

※なお、協議結果は施工計画書又は工事打合せ簿（様式任意）に記載し提出すること。

(3) 近接・競合工事

本工事に近接ないし競合して下記の工事が施工されるので、受注者間相互の連絡調整を密にして、その内容を監督員に報告して施工すること。

発注者	工事名	工期・工事内容等	影響箇所	備考

6 施工計画

(1) 施工計画書

- ・共通仕様書1-1-1-6（施工計画書）に基づき、設計図書、及び現場条件等を考慮し、現場での工事等の着手前に「施工計画書」を作成し提出すること。
- ・施工計画書の作成にあたっては、「土木工事現場必携」を参考とすること。
- ・工事内容に重要な変更が生じた場合（変更内容指示時点または変更契約時点）は、「変更施工計画書」（当初施工計画書を修正）を当該工事着手前に作成し、提出すること。

(2) 施工体制に関する事項

受注者は、適切な施工体制を確保し、下請負人を含む工事全体を把握して運営を行うこと。特に社会保険への加入については、建設業の人材確保において重要な事項であることを踏まえ、自社はもとより、すべての下請について加入状況の確認を行うこと。

施工体制の適正な確保に関して作成する書類は、施工計画書に添付することとするが、別途提出としても差し支えない。

【施工体制に係る工事書類等】

- ① 「施工体制台帳」、「施工体系図」（下請契約の請負代金の総額にかかわらず作成）
- ② 下請負契約書、再下請け契約書の「写」（下請契約の請負代金の総額にかかわらず作成）

注）施工体制台帳作成対象としての下請負人の判断

事 例	施工体制台帳記載の有無 下請負人に関する事項、再下請 通知書、下請契約書写、施工体 系図、下請負人通知書含む	主任（監理）技術者の配置の 有無
交通誘導警備員、ガードマン	台帳記載及び契約書写しを添付	技術者の配置不要。ただし指 定路線は資格者必要
産業廃棄物処理業者 （収集運搬業・処分業）	台帳記載及び契約書写しを添付	技術者の配置不要
ダンプ 運搬 （1人親方のダンプ 運転手）	①人事業主として建設会社と契 約した場合、台帳記載	技術者の配置不要
	②建設会社に車持ちで勤務し、 建設会社と雇用関係にある場合 は台帳記載不要	
1日で完了する請負契約、 少額な作業・雑工・労務の み単価契約の請負契約	業者間の契約が建設工事である 場合は請負契約のため台帳記載	建設業の許可を必要とする場 合もしくは有する場合は技術 者の配置が必要
クレーン等の重機・クレーンを機械 と一緒にリース会社から借り 上げる場合	台帳に記載する	建設業の許可を必要とする場 合もしくは有する場合は技術 者の配置が必要

7 周辺環境保全関係

（1）環境への配慮

当工事は「環境配慮指針」の適用工事とする。

（2）大気への配慮

建設機械・設備等は、排出ガス対策型建設機械の使用を原則とする。

（3）公道への配慮

現場から発生土等を搬出する際には、運搬車両等の付着土砂を確実に除去してから一般道を通行すること。また、一般道が当工事による原因で破損及び汚れた場合は、受注者の責任において処理すること。

（4）過積載の防止

- ・県が定める過積載防止対策に沿って必ず対策を行うこと。
- ・取引業者から購入する各種材料(生コン・As・骨材等)や下請業者についても、過積載防止対策の範囲とする。
- ・対策について、「施工計画書」の施工方法に具体的に記載すること。
- ・工事現場において過積載車両が確認された時は、速やかに改善を行うと共に発注者にその内容

を報告すること。

- ・実施した過積載防止対策については、点検記録・写真等を整理・保管し、監督員等に求められた場合は、提示すること。また、竣工検査時には必ず提示すること。

(5) 排水への対応

本工事施工に伴う排水については、関係法令を遵守し、自然環境等へ悪影響を及ぼす事のないよう沈殿処理・PH管理等、適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。

(6) 第三者災害への対応

住宅近接地域での騒音・振動等及び水田や畑への排水の流出等については、公害防止対策を事前に十分検討すると共に、問題が生じた場合は速やかに対処すること。

地下掘削工事は、周囲の構造物周囲の構造物及び地表への影響が出ないように掘削量等の施工管理を適切に行い、沈下や陥没等が生じた場合は、公衆災害防止処置を直ちに講じると共に速やかに監督員に報告し、その後の対応にあたること。

8 安全対策関係

(1) 安全教育・研修・訓練

- ・工事現場では、共通仕様書 1-1-37 に基づき労働災害及び公衆災害防止に努めると共に、全作業員を対象に定期的に安全教育・研修及び訓練を行うこと。
- ・安全教育等は工事期間中月 1 回(半日)以上を実施し、この結果を工事日誌へ記録するほか、工事写真等に整理・保管し、監督員等に求められた場合は、提示すること。また、竣工検査時には必ず提示すること。

~~(2) 安全施設~~

~~現場出入口の管理は、伸縮ゲート等を用い施錠が可能な構造とすること。~~

(3) 交通管理

①交通誘導員

- ・本工事における交通誘導警備員の現場条件及び数量は下記のとおりである。

種類	現場条件	配置員数	施工時間	備考

- ・近接工事等で交通量が著しく増減した場合や、道路管理者・警察署等からの要請又は現場条件に著しい変更が生じた場合及び、当初設計で予定している施工方法に対して違う方法となった場合は、監督員と協議の上、変更対象とする。それ以外については、原則として設計変更の対象としない。工程遅延による増員に対しては変更対象としない。
- ・受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第 4 条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

② 交通安全施設

- ・車道部分に接し車両等が飛び込みの恐れのある場合は、ガードレール・視線誘導板・回転灯等を設置すると共に、特に夜間の安全対策に配慮すること。

③交通規制

- ・規制期間を極力短くすること。
- また、行事等の時期を把握して地元の希望に沿う規制方法をとすること。

(4) 架空線等上空施設一般

- ・工事現場における架空線等上空施設について、施工に先立ち、現地調査を実施し、種類、位置（場所、高さ等）及び管理者を確認すること。
- ・建設機械等のブーム等により接触・切断の可能性があると考えられる場合は、必要に応じて以下の保安措置を行うこと。実施内容については施工計画書に記載すること。
 - ① 架空線等上空施設への防護カバーの設置。
 - ② 工事現場の出入り口等における高さ制限措置の設置
 - ③ 架空線等上空施設の位置を明示する看板等の設置
 - ④ 建設機械のブーム等の旋回・立入禁止区域等の設定
- ・前項①の設置を架空線等管理者に依頼し、事業区域外等において費用が生じる場合は、あらかじめ監督員等に現場状況等の確認を請求すること。確認の結果、必要と認められる場合は、設計変更の対象とする。

9 仮設工関係

(1) 工事用道路

公道及び私道を工事用道路として使用する場合は、交通整理及び安全管理を十分に行い、事故や苦情の原因とならないようにすること。また、使用中に道路及び付属施設を破損した時は、受注者の責任において速やかに原形復旧すること。

(2) 任意仮設

次の設備について、任意仮設とする。受注者は、明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。なお、明示した条件の変更がない限り変更の対象としないものとする。

受注者に起因する工期延長等に伴う仮設材の費用は、原則として設計変更しない。

仮設物・仮設備名	設計条件	制約条件	留意事項

10 使用材料関係

(1) 材料の承認

- ・工事で使用する材料は、「材料承認願」で承認を得るが、一括承認済の資材等については承認願の提出は不要である。一括承認については発注機関がホームページ等で周知している。

(2) アスファルトコンクリート

- ・基準密度等の品質管理のために、使用前に配合報告書を提出し、確認を受けること。
- ・材料について明記のない場合は、「再生加熱アスファルト混合物の利用基準」によるものとし事前に使用材料の確認を受けなければならない。
- ・再生加熱アスファルト混合物は、舗装再生便覧の規定に適合したもので、リサイクル材配合率は、50%以下とし、含有率(%、重量比)を記載した、「再生加熱アスファルト混合物 材料承認申請 提出表」を提出すること。

(3) クラッシャーラン

- ・材料について特記のない場合は、「再生砕石等の利用基準」によるものとし、使用前に使用材料の確認を受けなければならない。

- ・路盤材に使用する再生砕石（RC-40）は、舗装再生便覧の規定に適合したもので、所要の品質を得るため必要に応じて加える補足材は、必要最小限度とし、含有率(%、重量比)を記載した「再生砕石等 材料承認申請 提出表」を使用前に提出し、確認を受けること。

10 発生土・廃棄物・再生資源関係

共通仕様書1-1-1-23第3項に規定される、再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理に基づき、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図ること。

(1) 建設副産物の処理に関する事項

- ・本工事は建設リサイクル法対象工事であり、契約締結前に法第12条第1項の規定に基づいて、発注者に対し説明書の提出をもって事前説明を行うこと（様式は土木工事現場必携参照）。
- ・本工事において生じる建設発生土及び産業廃棄物等の処分は、下記の条件を想定して処分費・運搬費を計上している。
- ・建設副産物処理費は、施設毎の処理費と運搬費の合計が最も経済的な処理施設を選定している。また、受注者においても、建設リサイクル法第5条の主旨に準じ建設副産物の再資源化等に要する費用を低減するよう努めること。
- ・建設資材廃棄物は、建設リサイクル法9条に則りその種類ごとに分別すること。
- ・工事に伴い生ずる廃棄物の処理については、受注者が廃棄物処理法上の排出事業者としての責任を有し、産業廃棄物の運搬・処分を他人に委託する場合には、「(5) 建設副産物の運搬・処理」によるが、当該産業廃棄物の処理の状況に関する確認及び、最終処分終了までの一連の処理行程における処理が適正に行われることを確認する措置等について、施工計画に定めること。

(2) 建設発生土に関する事項

処理場名	受入地	特記事項
遠藤建機	諏訪市四賀霧ヶ峰7718-1	普通土 石混入30cmまで

※処分場については、土質施工時期等により変更する必要があるため、発注者と協議を行うこと。

なお、受注者の都合により処分先を変更した場合は、原則として設計変更しない。

(3) 特定建設資材に関する事項（建設リサイクル法）

- ・受注者は発注者から「通知書」の「写」を受け取ること。
- ・受注者は下請負がある場合、下請負業者に対し、「通知書」の「写」を添付して「告知書」にて告知すること。
- ・再資源化等が完了した時は、発注者に「再資源化等報告書」にて竣工時に報告すること。

種 別		処理場名	備考
アスファルトコンクリート塊		常富興業	
セメントコンクリート塊	無筋	六協リサイクルセンター	
	鉄筋		
	二次製品		
建設資材木材			

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 建設副産物の処理

- ・建設副産物を産業廃棄物として運搬・処分業者に委託する場合は、廃棄物処理法に基づく委託基準に従い、書面による委託契約を締結すること。
- ・廃棄物の運搬・処分を業とする「許可証」を確認し、その「写」を委託契約書に添付すること。
- ・下請負業者が産業廃棄物の運搬・処分を行う場合でも、下請負契約とは別に委託契約を締結すること。
- ・「マニフェスト（産業廃棄物管理票）」により適切に運搬・処分されているか確認を行うこと。土木工事現場必携を参照し、廃棄物種類ごとの集計表をしゅん工書類に添付すること。
- ・受注者は施工計画書に以下の事項を記載する。

1) 処理方法（ 1 再資源化 2 破碎処理 3 焼却処理 4 埋立処分場 5 その他）

2) 処分先（処理業者） 業者名 住所

3) 運搬委託先（委託の場合） 業者名 住所

4) その他 資源化の方法など

（施工計画提出時に必要な書類等）

- ・処理先の許可書の写し及び収集運搬業者の許可書の写し（収集運搬を委託する場合）
- ・受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し（施工体制台帳に添付する）
- ・処理業者の所在地及び計画運搬ルート
- ・下請けがある場合は、告知書の写し

(5) 再生資源の利用促進

- ・工事目的物に要求される機能を確保し、再生資源の利用に努めること。また再資源化施設の活用を図ることにより、再生資源の利用を促進すること。
- ・再生資源の利用促進への取り組み方針、再生資材により設計されている工事材料の選定、施工等、及び、工事に使用する再生資材の選定、施工等について施工計画に定めること。

(6) 再生資源利用等実施書の提出

- ・施工計画書提出時に、「再生資源利用計画書」・「再生資源利用促進計画書」を作成し提出すること。
- ・しゅん工時に、「再生資源利用実施書」・「再生資源利用促進実施書」を作成し提出すること。
- ・作成は指定されたシステムにより行い、実施書は電子データ納品すること。
- ・対象は量の多少にかかわらず、建設副産物が発生する工事の全てとすること。

(7) 処分量の確認

建設副産物の処分量を確認するため、監督員から請求書、伝票等の提示を求められた場合は応じなければならない。

1 2 品質・技術管理関係

(1) 建設資材の品質記録

発注者が指定した土木構造物の建設材料については建設資材の品質記録を作成し、工事完了時に提出すること。

(2) コリンスへの登録

- ・請負代金額 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS・一般財団法人日本建設情報総合センター）を活用し、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けた後、直ちに登録を行い、発行された「登録内容確認書」の「写」を監督員に下記により提出すること。
- ・受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。
- ・完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。
- ・登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。
- ・訂正時は適宜登録をする。
- ・上記以外は共通仕様書 1-1-1-7 を参照

(3) 施工時の品質確保について

埋戻しに際し締固め度 90 %以上を確保すること。密度試験については砂置換法(JIS A 1214)により、1 施工箇所について 1 測点以上行うこと。

1 3 その他

(1) 構造改善

- ・建設現場における福祉の改善や労働時間の短縮、又は建設産業への理解を深める事業の実施などの構造改善対策にも配慮すること。

(2) 暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など、不当介入を行うすべての者をいう。）からの不当要求または工事妨害（以下「不当介入」という。）の排除

- ①暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届けること。
- ②暴力団等からの不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄警察署に提出すること。
- ③不当介入を排除するため、発注者及び所轄警察署と協力すること。
- ④不当介入により工期の延長が生じる場合は、約款の規定により発注者に工期延長等の要請を行うこと。

(3) 不正軽油撲滅対策

軽油を燃料とする車両及び建設機械等には、ガソリンスタンド等で販売されている適正な軽油を使用すること。

(4) 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、保険契約の証券又はこれに代わるものを監督員に提示することとする。

(5) JRの沿線工事であり、列車が頻繁に通ることから安全管理を十分に行い見張り員の配置には十分な配慮を行うこと。

(6) 竣工書類以外に、写真帳を 2 部提出すること。

※ 諏訪建設事務所 ・ JR東日本旅客（株）